



日本赤十字社 赤十字事業にご理解・ご協力をお願いします

日本赤十字社とは

日本赤十字社は、人道の理念に基づき、世界各国の赤十字社と連携し、紛争や災害、病気などで苦しんでいる人々に対する救援活動を行っています。

国内では、地震・水害などによる被災者の救護活動や医療・血液・福祉など、幅広い分野で活動しています。これらの活動を、より地域のニーズに合わせて行うため、各都道府県に支部、市町村に地区を設置しており、ふじみ野市には日本赤十字社埼玉県支部ふじみ野市地区（事務局：福祉課）を設置

しています。ふじみ野市地区では、災害義援金・救援金の募集や配分、火災発生時の被災者支援や自治組織への防災用備品の配布、赤十字奉仕団の活動支援などを行っています。

これらの活動は全て、赤十字会員などとして赤十字活動にご賛同をいただいている市民の皆さんからの活動資金や募金、活動の担い手である赤十字奉仕団をはじめとするボランティアの皆さんなど、多くの人によって支えられています。

ふじみ野市赤十字奉仕団

赤十字奉仕団は、災害時に備え地域の炊出し訓練や応急手当講習の実施、募金活動などに取り組むボランティア団体です。ふじみ野市赤十字奉仕団は、現在90人が在籍し、地域（自治組織、学校、市）と連携した炊出し訓練などへの参加、三角巾やハンカチを使った応急手当やAEDについての勉強、救急連絡協議会（消防）の啓発活動への協力、使用済み切手の収集・寄付などの活動をしています。

新規団員を随時募集しておりますので、興味のある人は事務局へお問い合わせください。



▲炊き出し訓練



▲三角巾などを使った応急手当講習（総合防災訓練）

おめでとうございます

長年にわたり奉仕活動にご尽力いただいたふじみ野市赤十字奉仕団の皆さんに対して、その功績をたたえて日本赤十字社から表彰がありましたので、ご紹介します。

令和2年度

●**金色有功章**
柳川サトルさん

●**銀色有功章**
市来久美子さん、木村葵江さん、久保アイ子さん、塩野セイ子さん、瀧澤英子さん、寺本富子さん

令和3年度

●**銀色有功章**
芦川長江さん、岩上辰子さん、加藤静代さん、加藤由美子さん、関美津代さん、立花つる代さん、平岡とよ子さん、福田雅子さん、谷田部チイ子さん

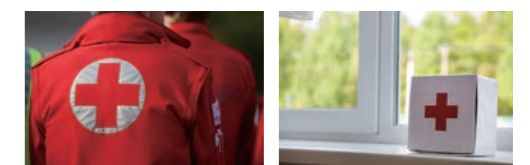


841万8,044円の寄付をいただきました

地域の皆さんに「赤十字会員増強運動」として活動資金の募金活動にご協力いただき、令和3年度現在で、841万8,044円の寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

集まった活動資金は、新型コロナウイルス感染症の指定病院である赤十字病院の運営をはじめとする救命医療活動など、日本赤十字社が事業を行うための資金や、被災者救援に使われています。

今後も運動を推進していきますので、ご協力をお願いします。



問合せ●日本赤十字社埼玉県支部ふじみ野市地区事務局(福祉課内)(TEL049・262・9028)



募集

小規模契約希望者の登録受付

市が発注する小規模契約の案件について、見積もり合わせに参加を希望する市内業者の登録を受け付けます。この制度は、市内に事業所を置く事業者への小規模契約の受注機会を拡大し、市内経済の活性化を図ることを目的としています。

対象の契約 次のいずれかに該当するもの

- ① 130万円以下の工事請負契約または修繕業務契約
- ② 80万円以下の物品の購入契約
- ③ 50万円以下の業務委託契約

対象 市内に主な事業所を置き、市に入札参加資格登録をしていない個人または法人

受付日時 4月1日(金)～28日(休)の平日午前9時～午後5時15分
(正午～午後1時を除く)

有効期間 令和4年5月1日～6年4月30日

登録方法 申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入・押印の上、窓口で提出する

☎ 契約・法務課

TEL 049・262・9010



危険なバス停の意見募集

県と市で、横断歩道や交差点付近などのバス停での人身事故を防止するため、危険と感じるバス停の情報を募集しています。

※埼玉県バス停留所安全性確保合同検討会が公表しているバス停を除く。



☎ 道路課

TEL 049・220・2074

FAX 049・26

1・0797

✉ doroc@city.fujimino.saitama.jp



生ごみの水切り器 使用モニター募集

ふじみ野市のイラスト入りオリジナル水切り器を家庭で使い、アンケートに答えていただくモニターを募集します。

申込期間 3月8日(火)から

申込場所 環境課 市役所本庁舎2階、市民総合窓口課(大井総合支所)、出張所、環境センター

自衛官採用試験

採用種目 ①一般幹部候補生②一般曹候補生③自衛官候補生

応募資格 ①22歳～25歳②18歳～32歳(現在32歳の人はお問い合わせください)

申込期間 ①3月1日(火)～4月14日(木)②3月1日(火)～5月10日(火)

試験日 ①一次試験4月23日(土)24日(日)②二次試験5月20日(金)29日(日)③受付時に通知

入隊(入校) ①②来年3月下旬～4月上旬予定③受付時に通知

※詳しくは、自衛隊埼玉地方協力本部ホームページをご覧ください。

☎ 自衛隊人間地域事務所 TEL 042923・4691

ふじみ野ステラ・イースト ロッカー利用団体

2階に設置してあるロッカーの利用者を募集します。年度単位での利用となり、1団体1カ所の申込みができます。

大きさ・使用料・数 下表のとおり

※申込多数の場合は抽選。

※陶芸窯棚は、陶芸窯を利用する団体に限る。

申込方法 3月3日(休)～18日(金)(休館日は除く)に窓口か郵送(必着)、ファクス、メールで申し込む

☎ ふじみ野ステラ・イースト (TEL 049・261・6678、FAX 049・264・7211、✉ stella-east@city.fujimino.saitama.jp)



種類	大きさ(内寸法)	使用料(1カ月)	設置数
ロッカー(大)	高さ1,685mm 奥行468mm 幅258mm	500円	6個
ロッカー(中)	高さ830mm 奥行468mm 幅258mm	250円	30個
棚(2列4段)	高さ480mm 奥行450mm 幅900mm	1段当たり200円	8段
陶芸窯棚(2列4段)	高さ450mm 奥行600mm 幅850mm	1段当たり200円	7段

●費用の記載がないものは無料

●対象は市民市外の人でも、在勤在学の記載があるときは該当する人も対象になる

★「ふじみ野元気・健康ポイント」対象事業



ご案内

引越し時の水道の手続き

引越しにより水道の使用を開始する場合には1週間前までに、中止する場合は3日前までに手続きが必要です。

手続き方法 次のいずれかの方法で水道サービスセンターへ連絡する

- ① 電子申請(届出サービス)
 - ② 電話(☎049・220・2077)
 - ③ 届出書を窓口か
- 郵送(〒356・8501 福岡1-1-1)、ファクス(FAX049・261・0479)で提出



● 休日開庁

日時 3月26日(土)・27日(日)、4月2日(土)・3日(日)

● 水道料金の支払い

水道料金は、市内を奇数月地区と偶数月地区に分け、2カ月に1回検針を行い、使用した水量に基づき計算します。

支払方法

- (1) 口座振替
- (2) 納入通知書(金融機関やコンビニエンスストアでの支払い)
- (3) スマートフォンアプリ収納サービス

※ 口座振替を申し込んだ人に、特典としてふじみエコバッグ(非

● 掲載記事の内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により変更になる場合があります。● 前月号までに掲載したイベント情報などは、中止または延期になっている場合がありますので、お問い合わせください。

売品)を先着順でプレゼントします。
※ 納入通知書は裏面に記載してある金融機関などで利用できます。



年金手帳は基礎年金番号通知書に替わります

4月1日から年金手帳の新規発行・再発行はなくなり、基礎年金番号通知書に切り替わります。

現在お持ちの年金手帳は、基礎年金番号を明らかにするものとして引き続き使用できます。ただし、紛失・棄損した場合は基礎年金番号通知書が交付されます。

● 川越年金事務所

☎049・242・2657
保険・年金課
☎049・262・9020

令和3年度 コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。



マイナンバーカード申請サポート窓口

を開設します

マイナンバーカード申請サポート窓口では、市職員が申請に必要な顔写真を無料で撮影し、申請を受け付けます。申請を受けてからマイナンバーカードが発行されるまでは、約1カ月かかります。詳しくは市ホームページをご覧ください。



場所 サービスセンター 2階多目的ホール(霞ヶ丘1・2・7)

日程 3月20日(日)

時間 午前10時~午後4時

対象 市内に住居登録がある人

持ち物 本人確認書類(運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、健康保険証、年金手帳介護保険被保険者証、年金手帳、在留カードなどのうち1点)
※ 市民課(市役所本庁舎1階)、市民総合窓口課(大井総合支所)でも、随時申請サポートを行っています。

☎ 市民課 (☎049・262・9018、FAX049・265・0481)



所得税等の確定申告における延長手続き

新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年分の申告等が困難な人は、4月15日(金)までの間、簡易な方法により申告・納付期限の延長を申請できます。期限延長手続きの具体的な方法は、国税庁ホームページをご覧ください。

● 川越税務署

☎049・235・9411
(音声自動案内「0」を選択)

ACCESS 情報アクセス

不用になった家具はリサイクル工房へ

不用になった家具を処分する際には、分解せずに「リサイクル家具」と明記してリサイクルにご協力ください。また、ふじみ野市三芳町環境センター環境学習館えこらぼ1階にあるリサイクル工房に直接持ち込むこともできます。リサイクル家具は、リサイクル工房に集められた後、修理・清掃をして格安で販売されます。

受付時間 火曜日~土曜日
午前9時~午後4時

場所 ふじみ野市・三芳町環境センター環境学習館えこらぼ1階
☎049・257・5393



軽自動車などの登録・廃車などは3月中旬

軽自動車税(種別割)は、毎年4月1日現在、軽自動車などを所有している人に課税されます。対象者は、3月31日(休)までに手続きし

てください。

対象 次のいずれかに該当する人

- ① 新たに取得、または他市から転入し標識変更をしていない
- ② 乗らなくなり処分する(した)
- ③ 所有者が変わった

● 手続窓口

- (1) 原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車・ミニカー(税務課(市役所本庁舎1階))
- (2) 軽二輪(126~250cc)・二輪小型自動車(251cc以上)
- (3) 軽三輪・軽四輪・被けん引車

軽自動車検査協会埼玉事務所

沢支所(三芳町北永井360・3)

☎050・3816・3111

税務課

☎049・262・9011

障害者自動車燃料費助成金の請求

● 3月31日までに請求書の提出を

現在「ふじみ野市障害者自動車燃料費助成登録」をしている人は、提出期限までに障害者自動車燃料費助成金を請求してください。

請求期限 3月31日(休)

※ 請求期限を過ぎると助成金を支払いきれない可能性があります。

請求方法 次のいずれかの方法で提出する

① はんこと給油金額が分かる書

● 助成を受けた例
団体名 西鶴ヶ岡町会自主防災組
織委員会
内容 宝くじの助成金で防災資機材(防災テント、発電機などの整備)
☎049・262・9017



類を持参し、障がい福祉課(市役所本庁舎1階)か大井総合支所市民総合窓口課の窓口へ提出
② 郵送
※ 3月分の給油も終わらせてから請求してください。

● 燃料費助成登録の希望者へ

対象 市内に住居登録があり、次のいずれかの障害者手帳を交付された人

- (1) 身体障害者手帳1級・2級
- (2) 療育手帳(A)
- (3) 精神障害者保健福祉手帳1級

助成金額 障がい者一人当たり月額1500円まで

申請方法 車検証と運転免許証を持参し、障がい福祉課(市役所本庁舎1階)か大井総合支所市民総合窓口課の窓口で申請する

※ 市ホームページで申請書をダウンロードできます。

障がい福祉課

☎049・262・9031

〒356・8501 福岡1-1-1

☎049・262・9031



高額医療・高額介護合算制度

医療保険と介護保険、両方のサービスを利用して世帯の負担を軽減する制度です。

この制度での支給を希望するときは、申請が必要です。支給の対象となる見込みがある人には、医療保険者などからお知らせを送ります。

空家バンク制度

※ 国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している人は、原則3月中に発送します。
※ 社会保険(健康保険組合など)に加入している人は、勤め先などにご確認ください。

☎ 国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者(保険・年金課) ☎049・262・9042
社会保険(健康保険組合など)加入者(高齢福祉課) ☎049・262・9037

市内にある空家を所有する人が空家バンクに登録し、空家の購入・賃貸を希望する人へ、市が空家情報を提供しています。
空家の管理不全を防止し、地域の活性化につなげることを目的とした制度です。

空家を「売りたい・貸したい」と考えている人、市内に住まいを探している人、ふじみ野市空家バンクに登録しませんか。

☎049・262・9043

● 建築課



● 費用の記載がないものは無料

● 対象は市民市外の人でも、在勤在学の記載があるときは該当する人も対象になる

「ふじみ元気・健康ポイント」対象事業



ご案内

市町村交通災害共済 に加入を

交通事故によってけがや死亡したときに見舞金を支給する制度です。もしものときに備えて、家族そろっての加入をお薦めします。
加入できる人 次のいずれかに該当する人

①市に住民登録をしている(とし3月31日(木)までに転出する人は除く)

②①の被扶養者で修学のために市外に転出している

支給対象の事故 国内の道路上における自動車・バイク・自転車などに乗車中の事故、歩行中にこれらの車両や踏切道における電車などとの接触、衝突その他の事故

共済期間 4月1日(中途加入は会費を納入した日の翌日)から来年3月31日

会費 500円(一人当たり100円まで)

見舞金 けがの程度に応じて22万円、死亡120万円

申込方法 3月1日(火)から、道路課(市役所第2庁舎2階)、市民総合窓口課(大井総合支所、出張所で申し込む)

☎ 049・257・5221

観光協会桜まつり は中止になりました

3月中旬～4月上旬に福岡中央公園で開催している「観光協会桜まつり」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止します。また、宴会などの自粛にご協力ください。
☎ 049・262・9023

後期高齢者窓口負担割合 コールセンターを設置

10月1日から後期高齢者医療制度に2割の負担割合が導入されます。このことについて、国が制度改正の趣旨などの照会を受け付けるコールセンターを設置しました。

受付時間 月～土曜日
午前9時～午後6時

☎ 後期高齢者窓口負担割合コールセンター
0120・002・719

市報2月号28ページ の訂正について

市報ふじみ野2月号28ページに掲載した「成人式二十歳のメッセージを披露した人」の名前に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しくは、「森山萌花さん」です。

マイナポイント事業 第2弾

市報2月号に掲載した記事の内容に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

※訂正箇所は「対象者」と「マイナポイント支援窓口の開催日時」です。

ことし1月1日からは第2弾として、マイナンバーカードを取得した人のうち、マイナポイント第1弾に申し込んでいない人(マイナンバーカードをこれから取得する人も含む)を対象に、キャッシュレス決済でチャージや買い物をした場合、支払い金額の25%(最大5千円)相当のポイントが付与されます。これに伴い、ふじみ野市のマイナポイント支援窓口も来年3月末まで延長する予定です。

また、マイナンバーカードを保険証として利用申し込みを行った人、公金受取口座の登録を行った人に、各7500円相当のポイントを付与する予定です。

詳細が決まり次第、市報や市ホームページでお知らせします。

マイナポイント支援窓口
場所 市民課(市役所本庁舎1階)、大井総合支所



日時
①毎週月～水・金曜日 午前8時30分～午後5時15分
②毎週木曜日 午前8時30分～午後

KDDI総合研究所共催事業

最先端の研究者との対話を通して自分の未来を考える ～中高生対象ワークショップ 未来創造ラボ 第2弾～

未来の私たちは、どんな社会に生きていくのでしょうか。AI人工知能による自動運転やドローン、ロボットが身近で生活をサポートしている社会、仮想現実のエンターテインメントを楽しんでいる社会、5G、6Gとその先の通信技術を利用している社会などになっているのでしょうか。

KDDI総合研究所(大原2・1・15)の最先端技術研究を通して、中学生・高校生の皆さんと未来を考えるワークショップを行います。研究者との対話を通して、未来の自分の姿を形に描いてみませんか。

日時 3月19日(土)午前10時～正午

場所 ふじみ野ステラ・イーストスタジアム

内容 KDDI総合研究所および最新研究の紹介、研究者と参加者との対話を通じた未来の物語づくりなど

対象 市内在住・在学・在勤の中学生・高校生

定員 12人(申込順)

申込方法 3月4日(金)から電話かメールで申し込む

☎ 文化・スポーツ振興課 (049・262・8124、✉ bunka@city.fujimino.saitama.jp)



イベント

採れたてふじみ野畑

地元で採れた新鮮野菜・狭山茶などの農作物を販売します(売り切れ次第終了)。

●市役所本庁舎玄関脇

日時 3月15日(火)午前10時～正午

●大井総合支所玄関脇

日時 4月5日(火)午前10時～正午

☎ 049・262・9024

大井図書館玄関前

日時 3月13日(日)午前10時～正午

☎ 大井図書館
049・263・1100

新河岸川美化活動

3月26日(土)に予定している春の美化活動は、参加募集は行わず、主催団体と市職員で美化活動を実施します。

☎ 049・220・2074



掲載記事の内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により変更になる場合があります。●前月号までに掲載したイベント情報などは、中止または延期になっている場合がありますので、お問い合わせください。

●費用の記載がないものは無料 ●対象は市民市外の人でも、在勤在学の記載があるときは該当する人も対象になる ●「ふじみん元気・健康ポイント」対象事業

イベント

就活イベント ジヨブフェス埼玉2022

県内を代表する80社以上の企業が参加予定の就活スタートイベントです。合同企業説明会、就活応援講座を実施します。

日時 3月16日(水)
午前11時～午後4時

場所 大宮ソニックシティ地下展示場(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)

対象 大学生、既卒3年以内の人、短大生、専門学校生、高専生、高校生、保護者など就職活動に興味のある人

図 ジョブフェス埼玉事務局
TEL048・657・4343

ベランダdeキエロ 相談会

生ごみ処理容器「ベランダdeキエロ」をもっと上手に使いたい人だけでなく、キエロを持っていない人でも参加できます。「ごみ減量をすすめる会」が、詳しく説明します。

日時 3月22日(火)午前10時～午後2時(入退場自由)

場所 市役所本庁舎1階
ギャラリー

サイズ・個人負担価格 ①通常サイズ(高さ80cm×横95cm×奥行50cm)

撮影が好きになる 写真講座



①本体のみ13000円、黒土付き14500円
②小型サイズ(高さ70cm×横75cm×奥行34cm)本体のみ12000円、黒土付き13000円
図 環境課
TEL049・262・9022

日時 3月26日(土)
午前9時～午後3時(1時間の昼休憩含む)

場所 市役所本庁舎
A301会議室

講師 三好 紘一さん(川越美術協会理事)

内容 デジタルカメラ初心者向けの講義(カメラの基本的な使い方、撮影テクニックなど、実技講座(福岡河津記念館にて撮影))

参加費 1000円(福岡河津記念館入館料)

定員 10人(申込順)

持ち物 デジタルカメラ、筆記用具、昼食

ACCESS 情報アクセス

オレンジカフェ ふじみん

オレンジカフェは「認知症の人と家族、地域住民、専門職などの誰もが参加でき、集う場」です。
※マスク着用と検温、体調確認をお願いします。
※中止の場合もありますので、事前に開催場所に連絡をして確認してください。

●高齢者あんしん相談センター主催

日時	場所	問合せ
3月9日(水) 午後2時～3時	鶴ヶ岡分館 集会所	高齢者あんしん相談センター つるがまい (TEL049・256・6061)
3月17日(木) 午後1時30分～2時30分	介護予防センター	高齢者あんしん相談センターかすみがおか (TEL049・264・7620)

●介護事業所など主催

日時	場所・問合せ
3月14日(月)、29日(火) ①午前10時～正午 ②午後1時～3時	ほほえみ café (駒林元町 2・1・39・3 階) (TEL049・265・3314)

料金 1人100円
申込方法 事業所に電話で申し込む
図 高齢福祉課(TEL049・262・9038)

はーとふるコンサート 「和太鼓 暁」(無料)

日本古来の楽器が織りなす壮大な響きを一緒に楽しみましょう!

日時 3月18日(金)
午後0時10分～0時40分

場所 市民交流プラザ
エントランスホール

出演 和太鼓 暁(2017年文部科学大臣賞受賞団体)

※申込不要。
図 市民交流プラザ
TEL049・264・7971

大東文化大学オープン カレッジ春期講座

誰でも受講できる生涯学習講座です。まずは無料パンフレットをご請求ください。

期間 5月～7月

場所 大東文化大学(大東文化会館・東松山キャンパス)

対象 どなたでも
※年齢・学歴は問いません。
講座の例 書道、歴史学、語学(英語・中国語・韓国語)、魅力発見!



申込方法 3月4日(金)から電話で申し込む
図 産業振興課
TEL049・262・9023

初めてのフタ

穏やかな動きで心と体を整えます。

日時 毎週月曜日(第5週目を除く)午後6時～7時

場所 上野台体育館
トレーニング室

定員 10人(申込順)

参加費 1回500円

持ち物 動きやすい服装、室内用の靴、タオル、飲み物、マスク

申込方法 電話で申し込む
図 上野台体育館
TEL049・263・8988

ライフ塾

日本遺産、囲碁を楽しむなど多数
費用 6000円～2万4000円程度(講座により異なります)
図 大東文化大学地域連携センター
TEL03・53399・7399

日時 毎週金曜日(第5週目を除く)午前10時～11時30分

場所 第1金曜日 上野台体育館、第2金曜日 駒林体育館、第3金曜日 総合体育館(多目的室)、第4金曜日 第2運動公園(剣道場)

参加費 1回500円

申込方法 電話で申し込む
図 上野台体育館
TEL049・263・8988

初歩からのきもの 着つけ(名古屋帯)教室

日時 4月14日(木)・21日(木)・28日(木)、5月12日(木)・19日(木)

①10時～11時30分
②午後1時～2時30分

場所 市民交流プラザ

講師 西山昭子さん(ハクビ京都きもの学院師範会講師)

定員 各8人(申込順)

参加費 各3000円(全5回分)

申込方法 4月10日(日)までに窓口か電話で申し込む
図 市民交流プラザ
TEL049・264・7971

広報板をご活用ください



市民グループなどが行うイベントのお知らせをする掲示物(ポスター)を「広報板」に掲示することができます。現在、広報板は公共施設や集会所前や道沿いなど、全112カ所に設置されています。ぜひご活用ください。

なお、掲示には、必ず事前の申請と許可印の押印が必要です。

利用条件 次のいずれかに該当するもの
①市が主催・協賛・後援する事業の掲示物
②主に市内で活動している団体が公共施設で開催するイベントで、公共のコミュニティに供する掲示物
※「毎週〇曜日」など恒常的に行われるイベントや、会員募集などの掲示物は不可。

掲示期間 最長1カ月(貼る日、剥がす日を含む)

掲示物の大きさ A3判(29.7cm×42cm)以下

掲示物に必ず記載する項目 団体名、代表者名、電話番号などの連絡先

利用方法 ①申請書と掲示物(市への提出用1枚と掲示する枚数分)を市役所本庁舎3階広報広聴課へ持参し申請する
②承認を受けた上で、希望枚数分の掲示物に「掲示許可印」を押す
③掲示期限内に広報板へ掲示する
※過去に承認を受けた団体・内容の掲示物に限り、大井総合支所市民総合窓口課でも申請できます。

注意事項 掲示に使用する画びょうは、自分でご用意いただけます(ヘッドが平らなものは利用禁止)。掲示板のスペースには限りがあるので、譲り合ってください。「掲示期限を過ぎた掲示物が張られている」「掲示期限内に、掲示物を剥がされてしまった」などのご意見が多く寄せられています。ルールを守らない団体は、1回目は注意、2回目は1年間の掲示禁止となります。ルールを守ってご利用ください。

図 広報広聴課(TEL049・262・9003)

●費用の記載がないものは無料 ●対象は市民市外の人でも、在勤在学の記載があるときは該当する人も対象になる

●掲載記事の内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により変更になる場合があります。●前月号までに掲載したイベント情報などは、中止または延期になっている場合がありますので、お問い合わせください。



健康

こころの健康個別相談 (要予約)

日程・場所 ①3月24日(休) 保健センター分室(大井総合支所2階) ②4月22日(金) 保健センター(フクトピア内)

時間 午後1時30分～4時30分

定員 各3人

☎保健センター

TEL 049・293・9045

こころのオンライン相談(要予約)

保健センターでは、Zoomを使って、テレビ電話形式でのこころのオンライン相談を行っています。新型コロナウイルス感染症対策のため外出せず自宅から相談したい人や、身体的理由で外出が困難な人なども、安心して利用できます。まずは保健センターへお電話ください。

☎保健センター

TEL 049・293・9045



「CKD(慢性腎臓病)から腎臓を守るために」講演会は中止になりました

健康カレンダーなどでお知らせしていた「CKD(慢性腎臓病)から腎臓を守るために」講演会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、中止いたします。

☎保健センター (TEL 049・262・9040)

成人健康相談

(妊婦含む・要予約)

日程・場所 左表のとおり

日程	場所
3月 3日(休)★ 4月 5日(火)	保健センター (フクトピア内)
3月22日(火) 4月11日(月)★	保健センター分室 (大井総合支所2階)

★=成人歯科健康相談を実施。

時間 午前9時30分～11時

内容 血圧測定、体脂肪率測定、尿検査、健診結果の見方、健康

や栄養に関する相談など

☎保健センター

TEL 049・262・9040

成年年齢引下げに伴う 新成人の消費者トラブルにご注意ください

☎消費生活センター(相談専用)
(TEL 049・263・0110)

民法改正によりことし4月1日から成年年齢が18歳になります。成人になると、親などの法定代理人の同意がなくても、自分の意思で契約ができ、18歳になればローンを組めるようになりますが、代わりに「未成年者取消権」による取消しができなくなります。契約を結ぶ際には、事前に契約内容を確認しましょう。本当に支払いができるのか、自分の収入に見合った買い物をしましょう。

※飲酒、喫煙などは20歳になるまで認められません。

●契約や買い物で「困ったな」と思ったら
消費者ホットライン TEL 188

●貸金業に関する問合せ
日本貸金業協会 貸金業相談・紛争解決センター
TEL 0570・051・051
関東財務局 金融監督第5課 TEL 048・600・1151
警察に対する相談は TEL# 9110

若者をターゲットにした悪質な商法にも注意しましょう

もうけ話(情報商材、マルチ商法、暗号資産など)

事例1

先輩の知り合いに「簡単にもうかる」と誘われて、ホームページのアクセス数を増やすことで簡単に稼げる情報を記載した90万円の情報商材を契約したが、全くもうからない。その後、友達を誘えばボーナスが入ると言われた。

事例2

マッチングアプリで知り合った人から暗号資産の投資をすると絶対もうかると誘われて投資をしたが、出金できなくなった。



- ・怪しい話は、はっきり断りましょう
- ・投資には必ずリスクがあります(価格が変動し損をする可能性があります)
- ・クレジットカードでの高額決済や借金をしてまで契約しない
- ・被害者の立場から、加害者に(友達を失うことに)なってしまうことも
- ・暗号資産で投資をする場合は、取引先の業者が無登録の暗号資産交換業者などではないか確認しましょう